

平成23年死亡災害災害発生状況一覧表

宮崎労働局

番号	災害発生月	事故の型	起因物	業種	性別	年齢	経験期間	災害の概要
1	2月	崩壊・倒壊	地山、岩石	土木工事業	女	50	7年	汚水管布設工事で、一度布設した汚水管の位置調整を行うため、ドラグショベル等で約2.5m掘削して位置調整を行ってから深さ1.7mまで埋め戻し、土止め支保工を撤去した。その後、被災者他1名が埋め戻しをするため掘削溝の中に入ったところ、長さ約3.5m、幅約0.6m、高さ約1.7mにわたって地山が崩壊し被災した。
2	3月	はさまれ・巻き込まれ	トラック	産業廃棄物処理業	男	33	2年	駐車場の車両入れ替えを行うため、被災者がパッカー車(最大積載量4トン)を移動してからその後方を歩いて次に移動するトラックに向っていたところ、後退してきた別のトラック(最大積載量4トン)とパッカー車の間に挟まれた。
3	4月	墜落・転落	地山、岩石	木材伐出業	男	65	4年	被災者がドラグ・ショベルで集材土場を造っていたところ、足下の路肩が幅4mに渡って崩壊したため、ドラグ・ショベルとともに約70m転落した。
4	5月	墜落・転落	開口部	建築工事業	男	59	3年	RC造校舎(地上6階、地下1階)の建築現場で、地下1階のデッキスラブの開口部からパイプサポートを下に降ろしていたところ、約2.8m下のコンクリート床に墜落した。
5	6月	高温・低温の物との接触(熱中症)	高温・低温環境	その他の林業	男	51	30年	炎天下で約6時間の下刈り作業に従事し、作業終了後に座り込んで意識を失った。医療機関で3日後に死亡した。
6	10月	転倒	その他の動力運搬機	その他の教育研究業	男	50	2年	ヤシの木の害虫駆除作業を行うため、薬を散布する乗用式農業機械を移動させていたところ、下り勾配の作業路で法面に乗り上げて横転し、運転していた被災者が運転席から投げ出されて被災した。
7	12月	墜落・転落	足場	土木工事業	男	48	30年	橋梁新設工事において、吊り足場上から橋桁歩道部の補修工事を行おうとしていたところ、足場部材の縦単管が脱落して作業床が宙吊りになり、被災者が約8m下の河川敷に墜落したものと推定される。
8	7月	その他	起因物なし	電気機械器具製造業	男	39	16年	工場内において作業を行っていた被災者が、過重労働によりくも膜化出血を発症し死亡した。